

## 平成29年度の機械貿易動向について

### 1. 全商品貿易動向～輸出 10.8%増で3年ぶりプラス、輸入も4年ぶりプラス（図表1）

- (1) 平成29年度の**全商品輸出額**は、**79兆2,226億円**で、対前年度比（以下同じ）**10.8%増**と3年ぶりのプラス成長となった。これは、円安傾向に加え、全輸出額の23%を占める輸送用機器（6.3%増）、20%の一般機械（14.1%増）、11%を占めるプラスチック等化学製品（14.2%増）等が増加したためである。為替レートは、年度平均で対ドル2.5%、対ユーロ8.5%の円安となり、全体では1.9%の円建て輸出額の増加要因となった。
- (2) 一方、**全商品輸入額**は**76兆7,698億円**で、**13.7%増**と4年ぶりのプラスとなった。これは輸入額の21%を占める原粗油等鉱物性燃料（23.6%増）が大幅に増加したことや円安に加え、16%の電気機器（11.1%増）、10%の化学製品（9.7%増）等が増加したことによる。
- (3) この結果、出超額は2兆4,528億円となり、2年連続の貿易黒字となった（昨年度3兆9,734億円の黒字）。

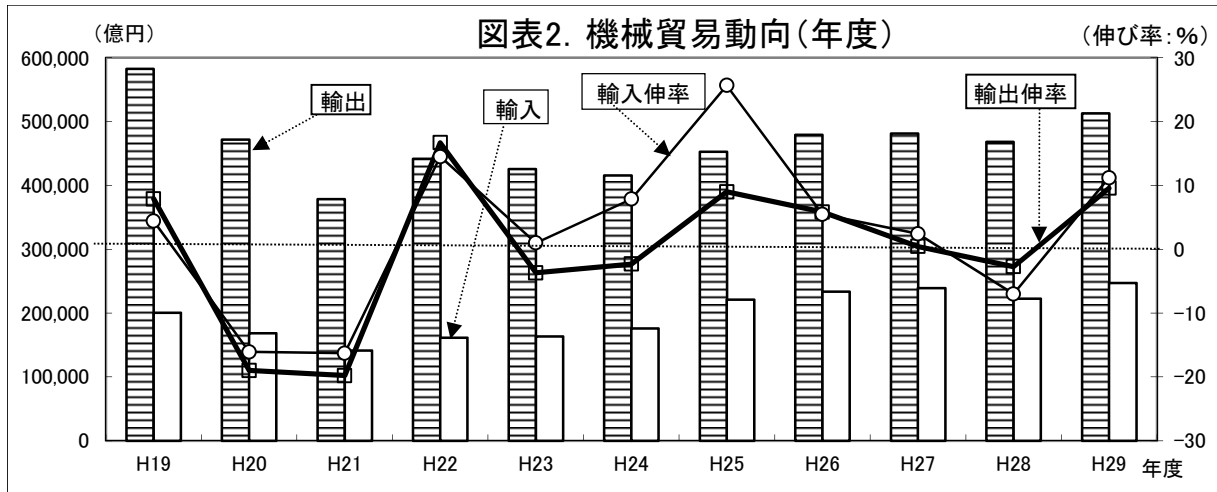
図表1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		平成28年度	伸び率	平成29年度	伸び率	平成28年度	伸び率	平成29年度	伸び率
輸出	全商品	715,222	▲ 3.5	792,226	10.8	660,163	7.1	713,767	8.1
	機械	468,087	▲ 3.2	512,909	9.6	432,151	7.5	462,131	6.9
	シェア	65%		65%		65%		65%	
輸入	全商品	675,488	▲ 10.2	767,698	13.7	621,790	▲ 0.4	690,632	11.1
	機械	222,253	▲ 7.0	247,132	11.2	205,148	3.3	222,487	8.5
	シェア	33%		32%		33%		32%	
収支	全商品	39,734	-	24,528	▲ 38.3	38,374	-	23,134	▲ 39.7
	機械	245,834	0.5	265,777	8.1	227,002	11.5	239,644	5.6
	シェア								

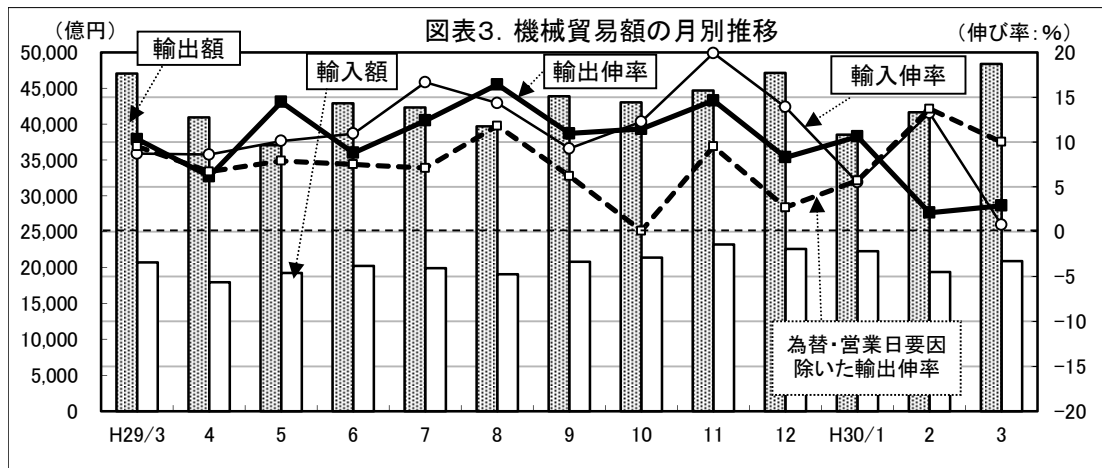
### 2. 機械貿易動向

#### (1) 機械輸出入動向～輸出、輸入ともに再びプラス成長（図表1、2、3、4、6）

- ① 全商品輸出額の65%を占める**機械輸出額**は**51兆2,909億円**で、前年度比**9.6%増**と再びプラスとなった（平成28年度3.2%減）。
- これは、円安傾向に加え、全6地域向けがプラスとなったこと、また、機械輸出額の35%を占める自動車（8.1%増）をはじめ、21業種中19業種がプラスとなったことによる。
- 月別輸出額では、昨年2月以降今年の3月まで14ヶ月連続でプラス成長となっており、為替・営業日要因を除いた輸出伸び率も、一昨年10月以降18ヶ月連続でプラス成長となっている。
- この結果、平成29年度の機械輸出額は、リーマンショック前の平成19年度の88.1%となり、前年度に比べて8.2ポイント回復した（平成27年度79.9%）。
- ② 全商品輸入額の約32%を占める**機械輸入額**は**24兆7,132億円**、**11.2%増**と再びプラス成長となった（平成28年度7.0%減）。月別輸入額でも昨年3月以降13ヶ月連続でプラス成長となっている。
- ③ この結果、機械貿易の黒字額は、昨年度より8.1%増加して26兆5,777億円となった。



年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
対ドルレート(円)	114.9	100.6	93.1	86.1	78.9	82.6	100.0	109.2	120.4	108.4	111.1
円高(-) %	-1.7	-12.5	-7.4	-7.5	-8.3	4.7	21.1	9.2	10.3	-12.9	2.5



機械輸出伸率(%)	H29/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H30/1	2	3
機械輸出伸率(%)	10.3	6.2	14.5	8.8	12.4	16.4	10.9	11.4	14.6	8.3	10.6	2.1	2.9

## (2)地域別輸出動向～6 地域向け全てがプラス (図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

- ① **北米向け**(シェア 25.0%)は、同地域向けの 52%を占める自動車(6.9%増)をはじめ、産業機械(6.4%増)、電池等軽電気機械(10.3%増)等が増加して **6.4%増**となった。
- ② **EU 向け**(シェア 12.2%)は、同地域向け輸出額の 36%を占める自動車(9.4%増)がプラスとなったほか、産業機械(9.4%増)、理化学用機器等軽機械(4.4%増)、白物家電等軽電気機械(9.2%増)、建設機械(33.0%増)がプラスとなり、伸び率は **11.2%増**となった。
- ③ **韓国・台湾向け**(シェア 10.5%)は、半導体製造装置等産業機械(6.9%増)、電子デバイス(10.7%増)、自動車(13.7%増)、重電気機械(13.4%増)等がプラスとなり、**9.2%増**となった。
- ④ **中国向け**(シェア 22.1%)は、産業機械(28.2%増)、自動車(14.7%増)、電子デバイス(9.7%増)、光学機械(10.2%増)、重電気機械(21.7%増)等が増加し、**16.1%増**となった。
- ⑤ **ASEAN・南アジア向け**(シェア 14.9%)は、インドネシア(24.4%増)、パキスタン(13.8%増)、ベトナム(13.5%増)等が二桁増となり、機種別では、自動車(7.6%増)、産業機械(12.1%増)、電子デバイス(12.9%増)等が増加して **11.0%増**となった。

- ⑥ **その他地域向け**(シェア 15.4%)は、ロシア東欧等(18.8%増)、大洋州(11.8%増)、中南米向け(3.0%増)等が増加し、全体としては**4.0%増**となった。

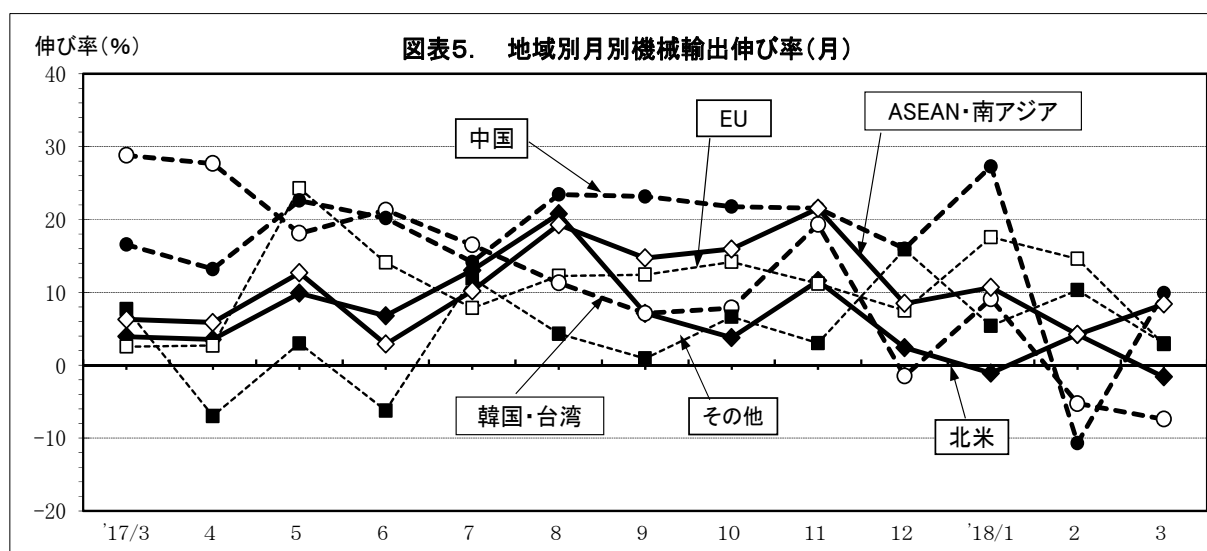
なお、リーマンショック以前の平成19年度の機械輸出額と比較すると、中国、ASEAN・南アジア向けが100%台を超え、韓国・台湾向けが90%台、北米向けが80%台、その他地域向けが70%台、EU向けが60%台であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度)

(単位:億円)

輸出先	平成27年度			平成28年度			平成29年度			対H19年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	483,731	0.5	100.0	468,087	▲ 3.2	100.0	512,909	9.6	100.0	0.88
北米	126,420	5.7	26.1	120,316	▲ 4.8	25.7	128,067	6.4	25.0	0.88
EU	57,605	5.2	11.9	56,395	▲ 2.1	12.0	62,695	11.2	12.2	0.65
韓国・台湾	46,119	5.0	9.5	49,272	6.8	10.5	53,821	9.2	10.5	0.95
中国	99,065	▲ 2.4	20.5	97,614	▲ 1.5	20.9	113,287	16.1	22.1	1.11
ASEAN・南アジア	71,566	▲ 2.8	14.8	68,673	▲ 4.0	14.7	76,222	11.0	14.9	1.08
その他	82,955	▲ 5.8	17.1	75,818	▲ 8.6	16.2	78,816	4.0	15.4	0.71

▲は、前年度比10%以上のプラス



(3)業種別輸出動向～21業種中19業種がプラス、13業種が二桁増(図表6)

- 平成29年度は全21業種のうち19業種がプラスとなり、前年度より15業種増加した。
- マイナスとなったのは、船舶(1.0%減)、航空機部品(2.3%減)の2業種であった。
- 一方、プラスとなった業種のうち、産業機械(11.8%増)、重電気機械(12.9%増)、光学機械(10.4%増)、建設機械(24.3%増)をはじめ、13業種が二桁のプラスであった。
- なお、平成19年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、鉄道車両、航空機部品、軽機械、ベアリング、医療機械、光学機械、産業機械、陸用内燃機の8業種である(昨年度は5業種)。その一方、民生用電子機械は40%台、電子計算機は30%台の低水準であった。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年度)

(単位:億円)

平成27年度				平成28年度				平成29年度				対H19 年度比
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	171,724	4.2	35.5	自動車	165,794	▲3.5	35.4	自動車	179,262	8.1	35.0	0.88
産業機械	80,734	▲1.0	16.7	産業機械	84,131	4.2	18.0	産業機械	94,044	11.8	18.3	1.04
電子デバイス	37,933	0.3	7.8	電子デバイス	36,512	▲3.7	7.8	電子デバイス	40,007	9.6	7.8	0.80
軽電気機械	26,992	0.5	5.6	軽電気機械	27,055	0.2	5.8	軽電気機械	28,993	7.2	5.7	0.94
重電気機械	22,935	▲6.2	4.7	重電気機械	22,210	▲3.2	4.7	重電気機械	25,081	12.9	4.9	0.99
軽機械	19,440	3.0	4.0	軽機械	18,696	▲3.8	4.0	軽機械	20,080	7.4	3.9	1.30
民生用電子機械	18,202	0.5	3.8	民生用電子機械	16,626	▲8.7	3.6	民生用電子機械	16,986	2.2	3.3	0.41
船舶	17,729	4.2	3.7	船舶	16,392	▲7.5	3.5	船舶	16,236	▲1.0	3.2	0.71
光学機械	15,506	▲13.6	3.2	光学機械	14,363	▲7.4	3.1	光学機械	15,861	10.4	3.1	1.05
建設機械	11,217	▲10.4	2.3	建設機械	11,536	2.8	2.5	建設機械	14,335	24.3	2.8	0.83
航空機部品	9,594	10.8	2.0	航空機部品	8,672	▲9.6	1.9	工作機械	9,737	32.0	1.9	0.97
工作機械	9,445	▲16.4	2.0	工作機械	7,378	▲21.9	1.6	航空機部品	8,471	▲2.3	1.7	1.75
通信機械	7,743	12.8	1.6	通信機械	6,742	▲12.9	1.4	通信機械	7,754	15.0	1.5	0.71
電子計算機	5,488	▲4.1	1.1	医療機械	5,165	▲5.7	1.1	医療機械	5,757	11.4	1.1	1.16
医療機械	5,477	4.0	1.1	電子計算機	4,997	▲9.0	1.1	電子計算機	5,455	9.2	1.1	0.39
ベアリング	4,754	▲4.8	1.0	ベアリング	4,454	▲6.3	1.0	ベアリング	5,000	12.3	1.0	1.23
陸用内燃機関	4,245	▲4.1	0.9	陸用内燃機関	4,131	▲2.7	0.9	陸用内燃機関	4,804	16.3	0.9	1.00
農業機械	2,441	6.3	0.5	繊維機械	2,196	▲0.7	0.5	繊維機械	2,650	20.7	0.5	0.84
繊維機械	2,211	▲0.6	0.5	農業機械	2,068	▲15.3	0.4	農業機械	2,335	12.9	0.5	0.97
産業車両	1,482	▲2.0	0.3	鉄道車両	1,318	5.9	0.3	鉄道車両	1,539	16.7	0.3	1.89
鉄道車両	1,245	65.6	0.3	産業車両	1,269	▲14.4	0.3	産業車両	1,448	14.1	0.3	0.56
合計	476,536		98.5	合計	461,705		98.6	合計	505,835		98.6	0.89

前年度比10%以上の増加 ・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン  
 ・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器  
 ・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品  
 ・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4) 機械輸入動向～電子デバイスをはじめ上位 13 機種のうち 12 機種がプラス(図表7)

平成 29 年度の機械輸入額は 11.2%増と再びプラス成長となった(昨年度 7.0%減)。

- ① 機種別では、電子デバイス(10.6%増)、電子計算機(13.3%増)をはじめ上位 13 機種のうち 12 機種がプラスとなり、そのうち 7 機種が二桁増であった。一方、航空機・部品等(5.1%減)のみがマイナスとなった。
- ② 地域別では、機械輸入額の 39%を占める中国(8.9%増)、17%の ASEAN・南アジア(21.5%増)、14%の EU(12.2%増)、13%の北米(2.6%増)、12%の韓国・台湾(14.5%増)、4%のその他地域(12.3%増)となり、6 地域すべてからの輸入がプラスとなった。
- ③ なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換その他送受信機器、時計、TV の 9 業種である。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

(単位:億円)

平成27年度				平成28年度				平成29年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	28,522	▲0.8	11.9	電子デバイス	24,988	▲12.4	11.2	電子デバイス	27,634	10.6	11.2
電子計算機	22,507	▲3.2	9.4	電子計算機	20,422	▲9.3	9.2	電子計算機	23,138	13.3	9.4
携帯電話	17,542	2.3	7.3	携帯電話	16,942	▲3.4	7.6	携帯電話	19,607	15.7	7.9
自動車部品	13,605	4.9	5.7	自動車部品	13,037	▲4.2	5.9	自動車部品	14,085	8.0	5.7
航空機・部品等	12,809	9.5	5.4	航空機・部品等	12,923	0.9	5.8	乗用車	13,068	15.7	5.3
乗用車	10,721	0.2	4.5	乗用車	11,291	5.3	5.1	航空機・部品等	12,261	▲5.1	5.0
白物家電	8,856	2.6	3.7	白物家電	8,201	▲7.4	3.7	白物家電	8,597	4.8	3.5
医療機械	7,850	7.3	3.3	医療機械	7,676	▲2.2	3.5	医療機械	8,027	4.6	3.2
配電機器	6,574	3.7	2.8	受信変換その他送受信	6,233	▲3.8	2.8	配電機器	6,968	13.4	2.8
受信変換その他送受信	6,478	0.1	2.7	配電機器	6,145	▲6.5	2.8	受信変換その他送受信	6,761	8.5	2.7
その他の配電制御装置	4,788	5.8	2.0	その他の配電制御装置	4,521	▲5.6	2.0	その他の配電制御装置	4,975	10.0	2.0
コンデンサー等部分品	4,402	▲1.0	1.8	コンデンサー等部分品	4,165	▲5.4	1.9	コンデンサー等部分品	4,453	6.9	1.8
時計	4,065	17.8	1.7	風水力機械	3,711	▲8.0	1.7	半導体製造装置	4,225	78.9	1.7
13機種合計	148,719		62.2	13機種合計	140,255		63.1	13機種合計	153,799		62.2

前年度比10%以上の増加。 ・民生用電気機械:白物家電  
 ・受信変換その他送受信:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等